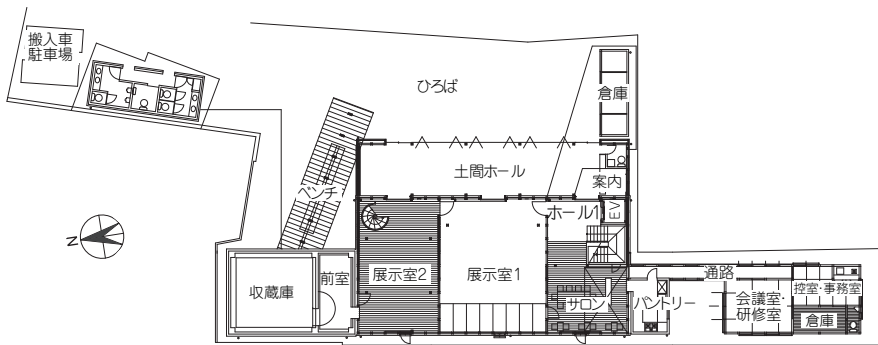


絵金蔵 (四国地区)



展示室

全景 夜景



- 所在地 : 高知県香南市赤岡町 538
- 敷地面積 : 852.31 m²
- 建築面積 : 409.63 m²
- 延床面積 : 509.39 m²
- 構造・階数 : W 造 一部 RC 造 2 階
- 事業者 : 香南市
- 設計者 : 榊若竹まちづくり研究所, 聖建築研究所
- 施工者 : 新進・三器特定建設工事共同企業体
- 竣工年月 : 平成 16 年 7 月
- 総工事費 : 215 百万円

本施設は、昭和初期の米蔵を、地元出身の絵師、絵金こと「広瀬金蔵」の芝居屏風絵を展示収蔵可能な蔵に再生活用したもので、オリジナルの建築要素を活かしながら空間をフレキシブルに活用できる優れた改修となっている。また、建築家やまちづくりの専門家も参加した住民主体の10年に及ぶ地道なワークショップを通して企画・運営を練り上げて実現した事業で、ワークショップメンバーによる委員会が指定管理者として運営を行い、想定以上の多くの人に利用されている。このまちづくりに賛同した新しい住民も住み始めるなど、住民のまちづくりへの参加意識向上のきっかけとなっており、地域社会に大きく貢献している。内外装には耐久性が高い土佐漆喰などが活用されている。その他、施設の維持管理に地域ボランティアなどの積極的な協力があるなど、公共的文化施設の今後のあるべき姿を示す、大変優れた事業である。